

「Caju(カジュ)」 洋菓子・フルーツデザート専門的

19世紀のヨーロッパの果樹園に訪れたような、色彩とモチーフで世界観を提案

■ DATA ■

ブランド名 : Caju(カジュ)

業種 : 洋菓子・フルーツデザート専門店

クライアント名 : 株式会社シュゼット

エリア : 関東・関西 百貨店
(銀座三越/JR大阪三越伊勢丹)

開始時期 : 2011年7月

■ 概要 ■

依頼背景 : 全国の百貨店に洋菓子ブランドを展開してきたクライアントより、新しいフルーツデザート専門店を創りたいと依頼を受けた。コンセプトは「果樹園」とし、旬のフルーツを繊細な技でスイーツに閉じ込めてお客様の食卓へとつなぐ、自然の恵み溢れる世界観を構築した。

ターゲット : 百貨店に来店する30～70代女性

コンセプト : 19世紀ヨーロッパの果樹園

開発内容 :

☒ 調査、企画立案	☒ 写真撮影
☒ コンセプト	☒ イラスト、キャラクター
☒ 商品企画	☒ 店舗デザイン
☒ デザイン監修	☒ ディスプレイ
☒ ロゴマーク (商標登録含む)	☒ ユニフォーム
☒ ネーミング	☐ コンセプトムービー
☒ ライティング	☐ プレスリリース
☒ WEB	☐ 取材記事企画、制作
☐ パッケージ	☐ 申請書制作
☐ 交通広告、ポスター	☐ SNS監修
☐ サイン	☐ イベント企画、運営
☒ カタログ、パンフレット	☐ イベント展示物
☒ 名刺、ショップカード	☐ 研修 (販売計画、理念浸透)
☒ 店頭ツール	☐ 翻訳
☐ 会社案内	

Caju

Creation of
Delightful Fruit Desserts

ブランドロゴマーク

■ 世界観 :

果樹園をテーマに、木材や金属、作家による手書きイラストやクラフトを起用。クラシックさとモダンさを融合させた



■ 店舗/銀座三越店 : 内装は「果樹園の庭にある、もぎたてのフルーツをお菓子にするラボ兼店舗」をイメージ

■ 店頭ディスプレイ :

季節のフルーツが感じられる



焼き菓子商品



ギフト商品



生菓子商品

■ ユニフォーム :

19世紀の果樹園で働いていたヨーロッパ人の服装から発想



コサージュは、販売スタッフひとりひとり違うデザインで選べるように

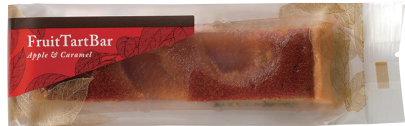


「Caju (カジュ)」 販売促進ツール

■ パッケージ：

果樹園の木漏れ日を感じさせるように、葉のイラストをレースのようにレイアウト

・小包装(フィルム・シール)



・チャーム付きのフルーツアロマエッセンスのボトル



洋菓子のカテゴリやフレーバー別にテーマカラーを設定。小包装を一見で認識できるよう工夫

・箱



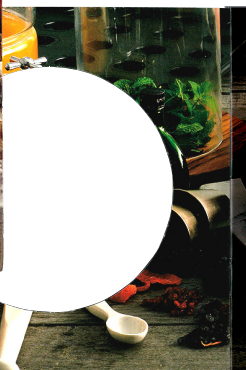
■ ショッパー：



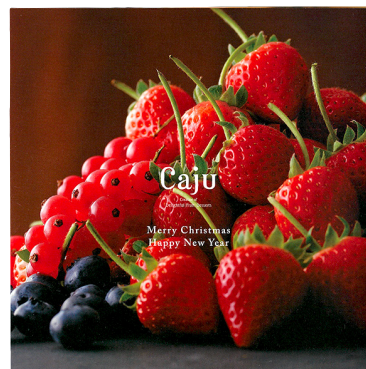
■ プライスカード：



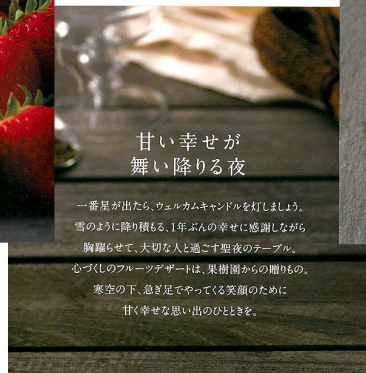
■ カタログ(冊子)：



■ 季節のリーフレット・チラシ：



クリスマス



ミニカタログ(型抜き・蛇腹)

バレンタイン